

[シンポジウム③]

6月30日(木) 16:30~18:00 (90分)

慢性期医療における新しい診療報酬体系を考える

医療療養病床に医療区分が適用されるようになって約5年になります。この区分の妥当性を検証するとともに、慢性期医療全体を包含する新たな診療報酬体系の検討もなされてきております。どのような診療報酬体系が慢性期医療にとって最も適切なのかを考えるために、この企画を立てました。

座 長：武久洋三（日本慢性期医療協会会長）

シンポジスト：猪口雄二（全日本病院協会副会長）

関 健（日本医療法人協会副会長）

高橋 泰（国際医療福祉大学大学院教授）

池端幸彦（日本慢性期医療協会事務局長・池端病院理事長）